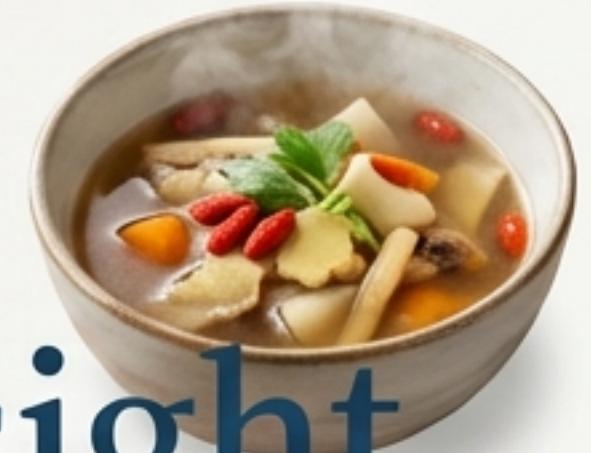




# SkyMenu Insight

天気とデータが導く、エグゼクティブのための「食」の最適解



Presenter: SkyMenu Insight Project Team

# 経営資源としての「コンディション」を守るために



## The Reality

リーダーは日々、数百の意思決定を行っています。「今日の夕食、何にしようか?」という問い合わせが、貴重な脳のリソースを奪っていませんか?

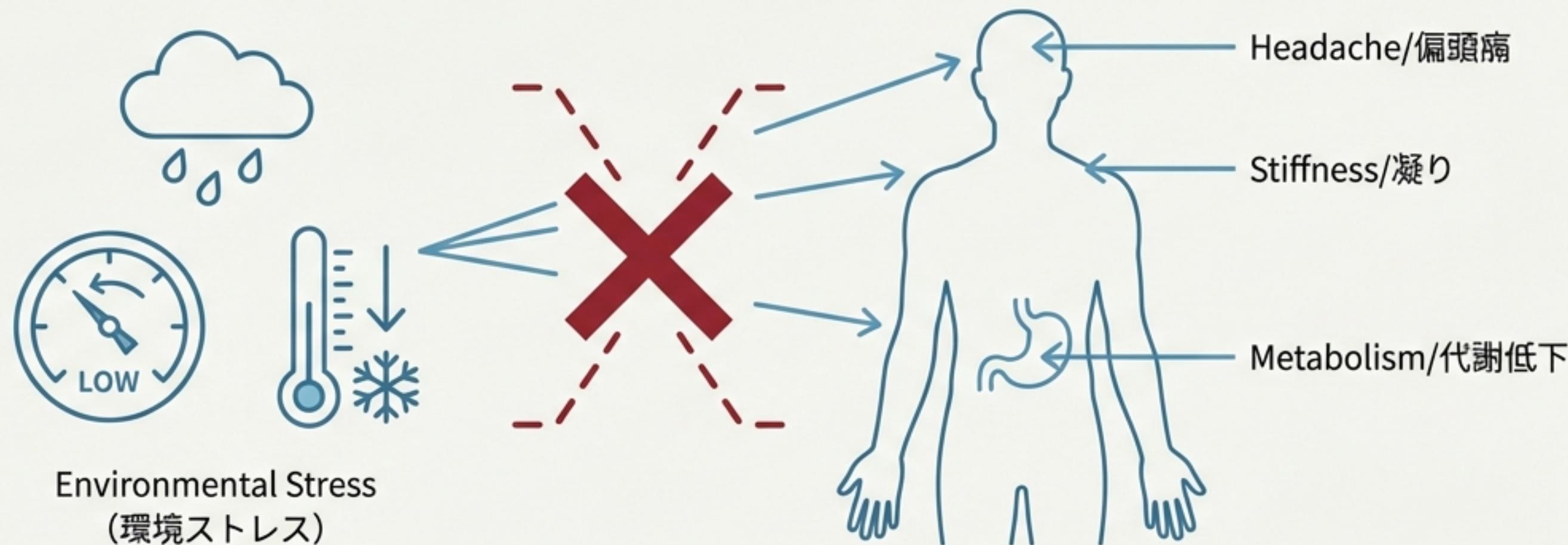
## The Cost

脳が最も疲労している16:00以降の「決断疲れ」は、翌日のパフォーマンスに直結します。

## Target Persona

三田に勤める「あぜみ社長」のような、高度な知的生産に従事する多忙なリーダー層。

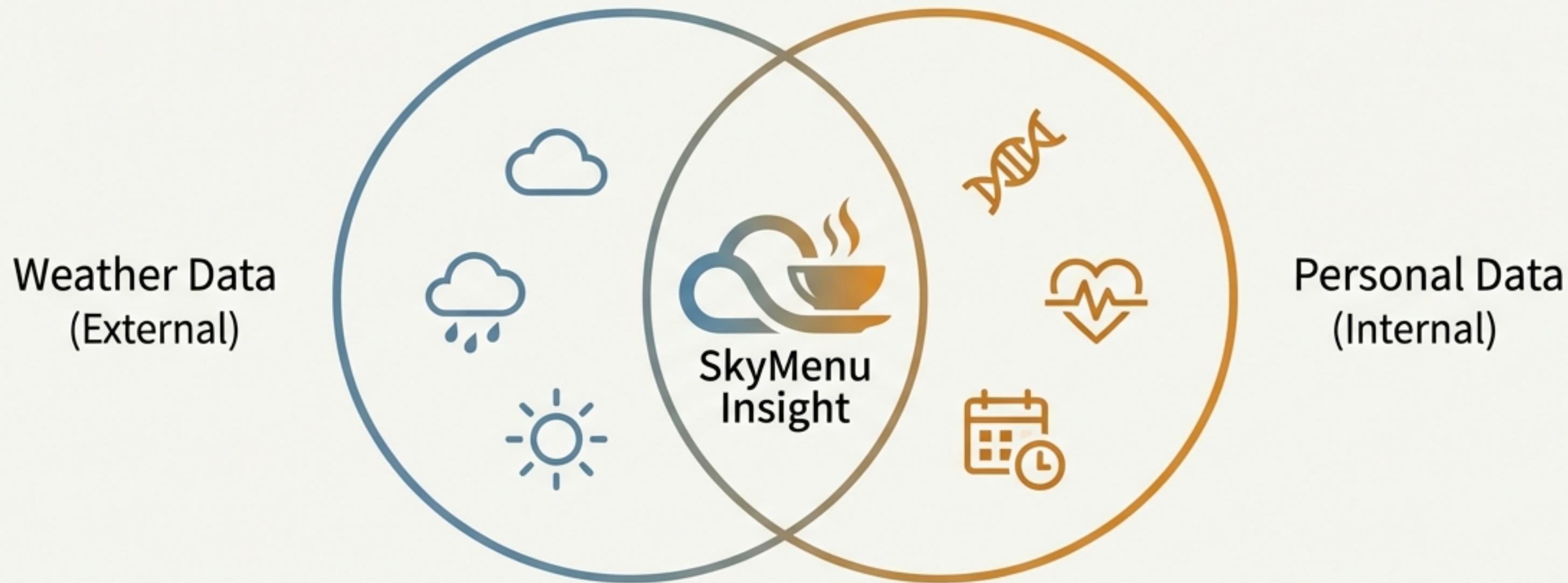
# 天気・気圧・湿度。自然のバイオリズムと「食」の乖離



従来の食事選びは「冷蔵庫の中身」や「気分別」であり、  
身体が受けている「環境ストレス」は無視されていました。

低気圧の接近による**偏頭痛**、急激な**気温低下**による**代謝ダウン**。  
これらは適切な**栄養摂取**で緩和可能です。

# 天気が教える、今日のあなたに最高のひと皿



気象データと個人のライフスタイルを融合させた、次世代のウェルビーイング支援サービス。

Value Proposition: Minimize decision cost, Maximize physical performance.

Differentiation: 「あるもの（在庫）」ではなく、「あるべき姿（コンディション）」から逆算するアルゴリズム。

# 16:00の通知が、夕食の迷いを消す



Context:

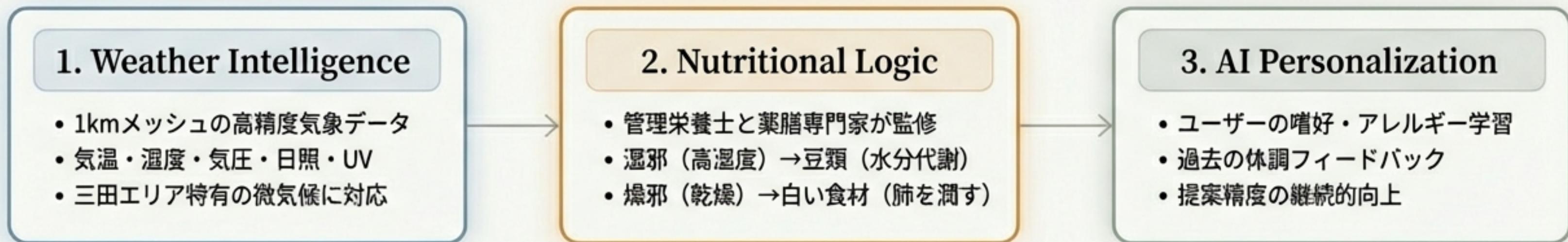
場所：三田 /   
天気：冷たい雨 /   
気圧：低下中

Action:

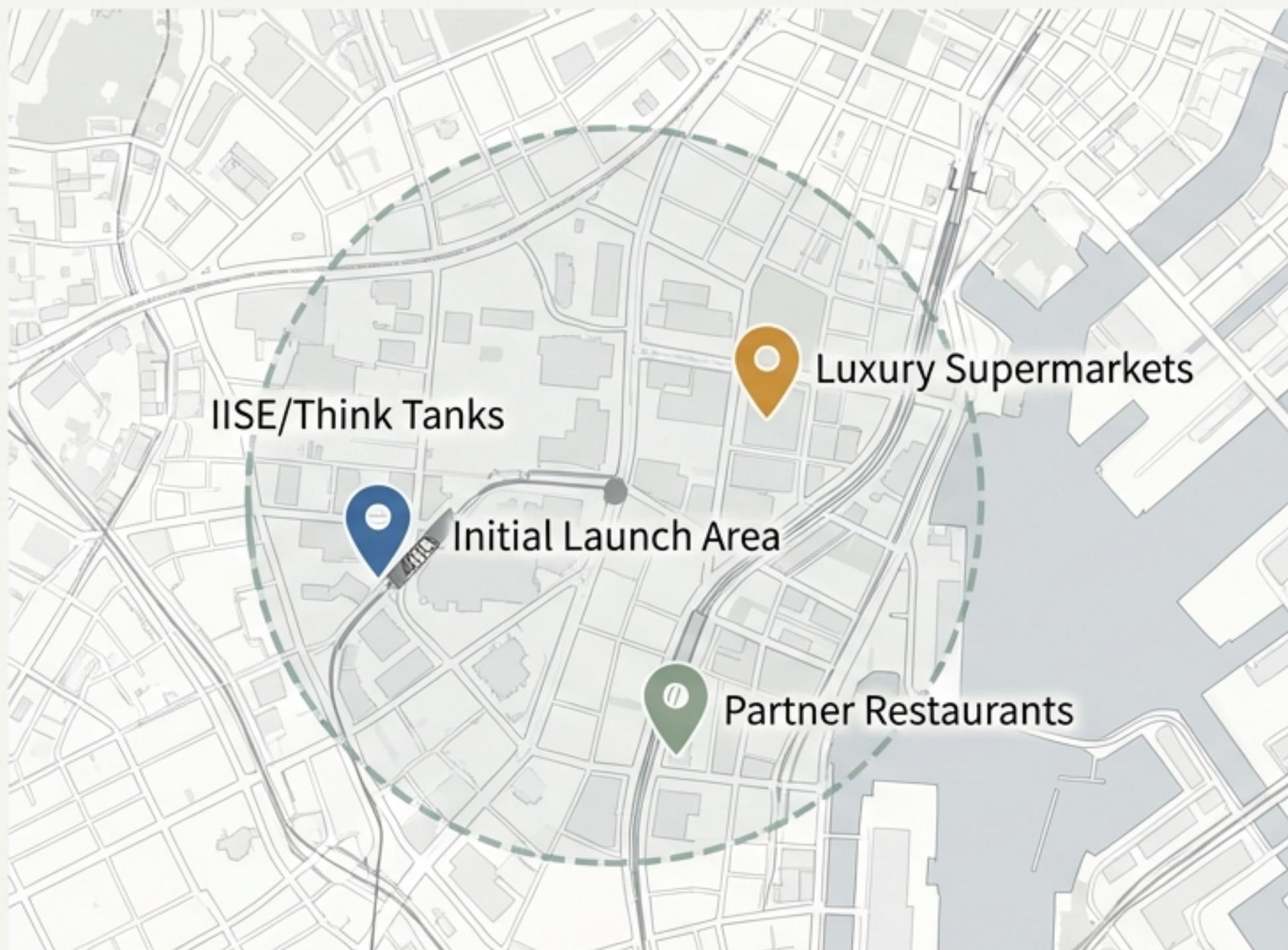
ワンタップで完了  
(ネットスーパー / レストラン予約 /  
デリバリー)  
レストラン /

仕事からリカバリーへ。シームレスな移行を実現。

# 科学的根拠（エビデンス）に基づく3つのコア・テクノロジー



# 三田から始まる、知的生産者のための食インフラ



## Target Audience

Primary: IISE等のシンクタンク勤務者、あぜみ社長のような経営層。論理的な根拠を好み、健康管理を「投資」と捉える層。

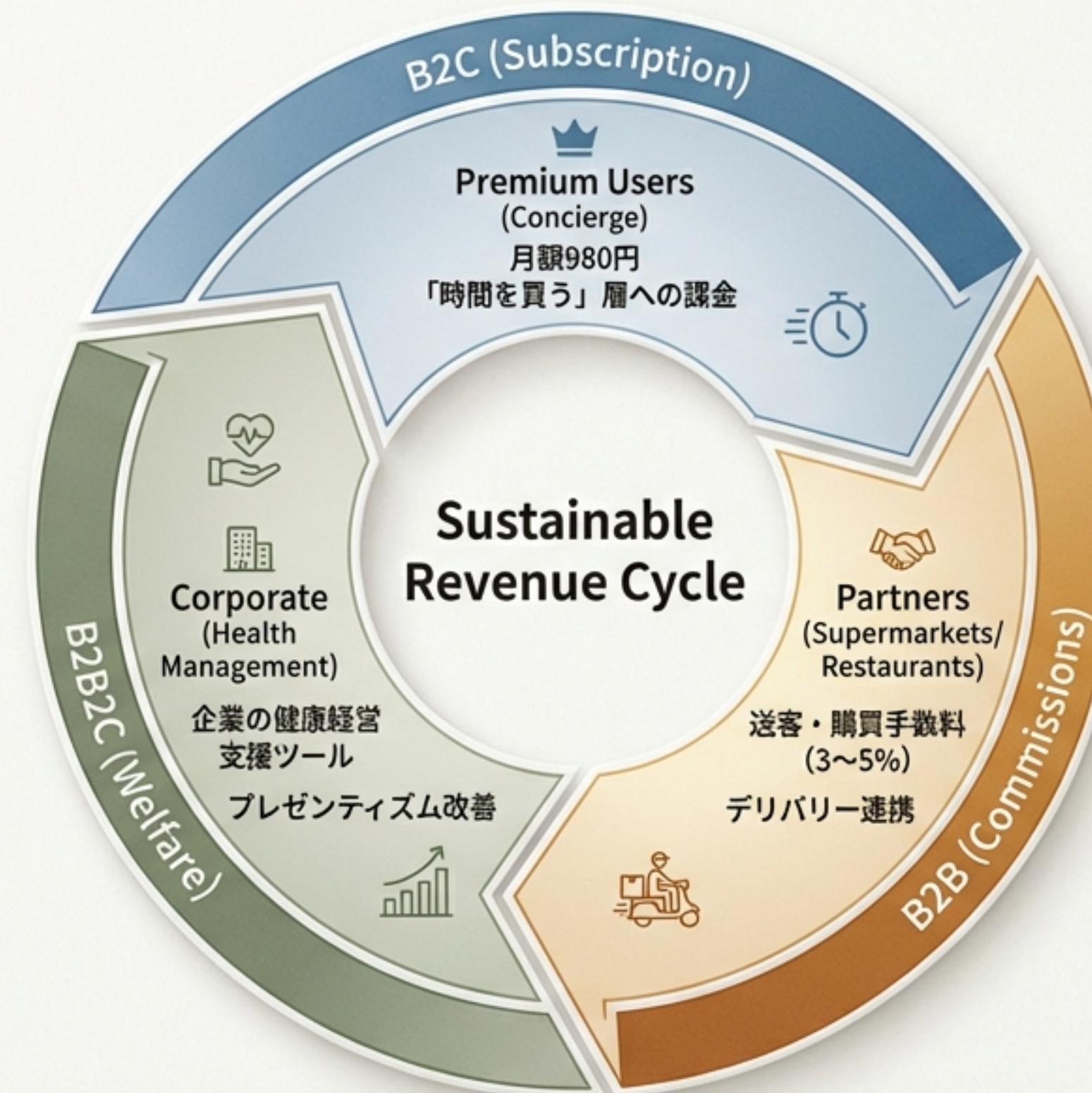
## Why Mita?

高度な知的労働者が集中し、質の高い食の供給源が揃う最適な実証フィールド。

### Scale Note:

Start: 三田エリア高所得者（推定5,000人）  
→ Expand: 都心専門職層

# 持続可能なハイブリッド収益モデル



# 競合優位性：在庫管理から、コンディション管理へ

Standard Recipe Apps (Competitors)



- Focus: Inventory (あるもの)
- Goal: Waste Reduction & Cost Saving (節約)
- Depth: Generic Recipes

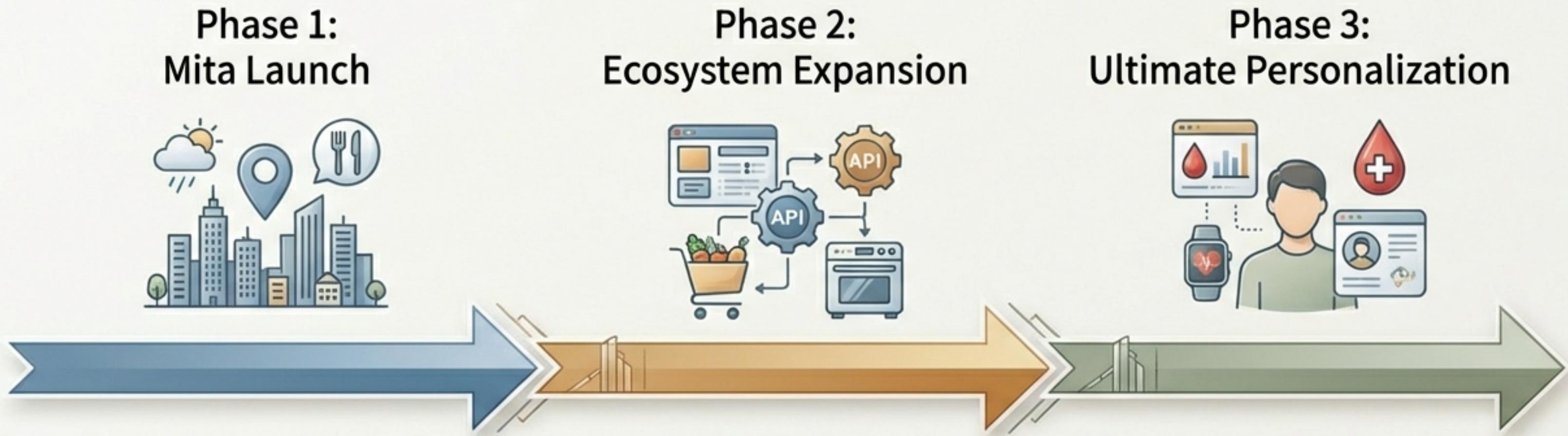
SkyMenu Insight



- Focus: Condition (あるべき姿)
- Goal: Performance Maximization (ウェルビーイング)
- Depth: Insight & Evidence (根拠)

We don't just sell recipes; we sell a 'better tomorrow' (意思決定の質の向上).

# 「ライフスタイル・プラットフォーム」への進化

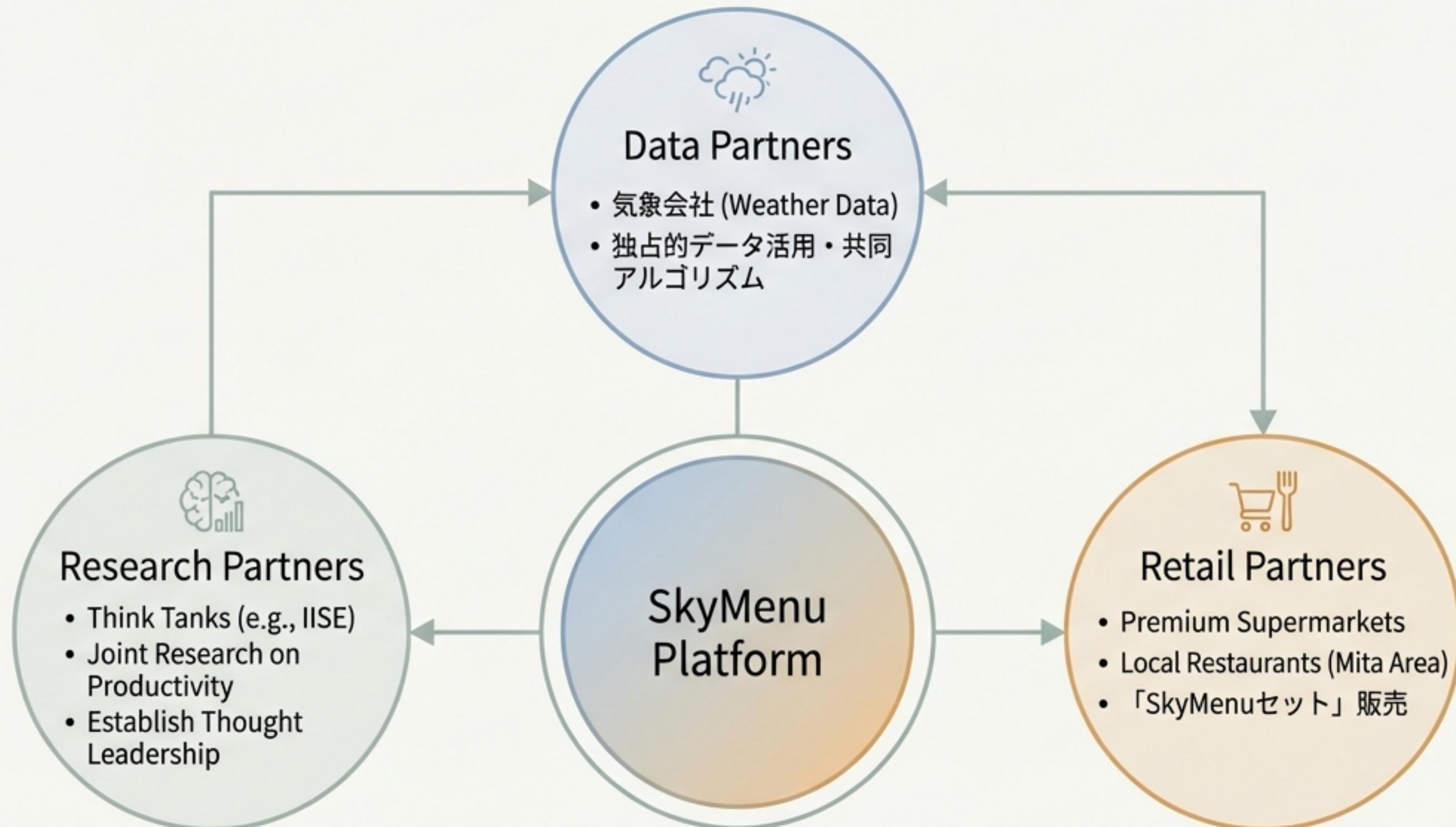


- エリア限定の実装
- 気象データ×献立提案のPoC完了

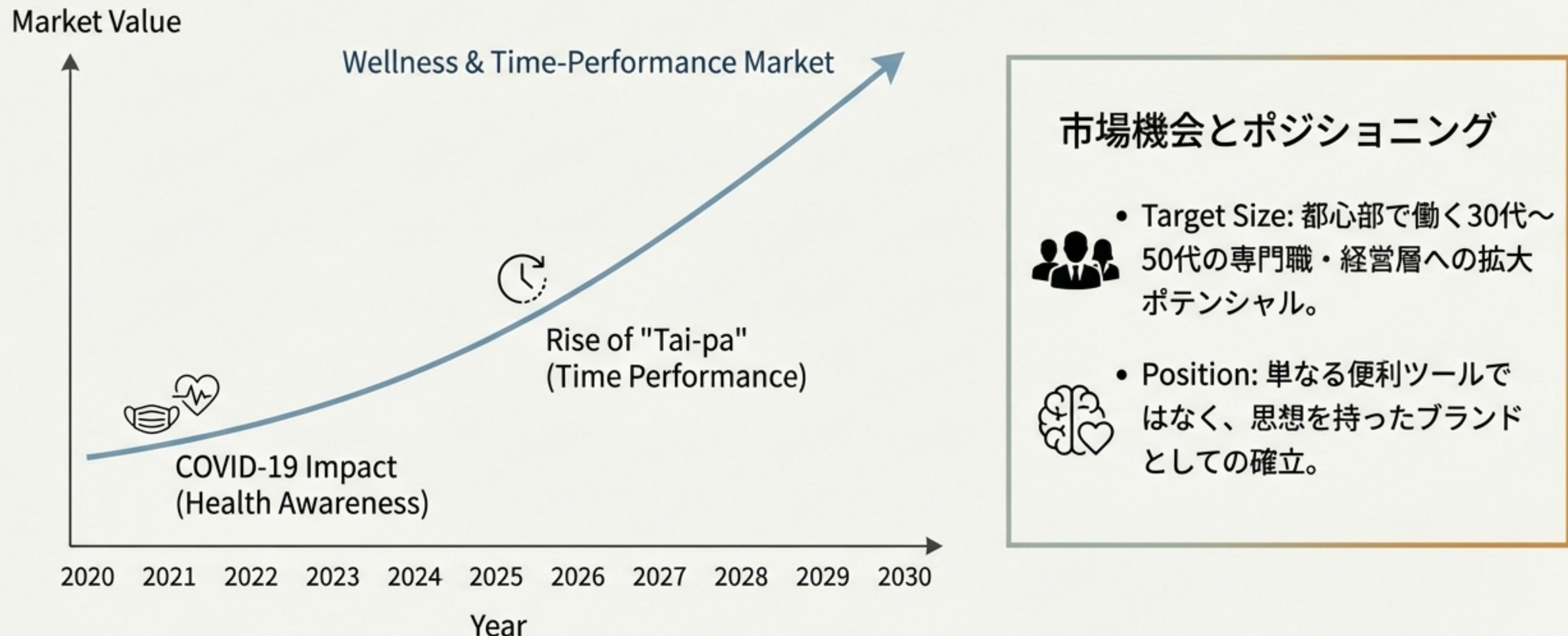
- 周辺飲食店、ネットスーパーとのAPI連携
- スマートキッチン連携

- ウェアラブルデバイス（バイタル）連携
- 血液検査データ連携
- 究極のパーソナライズ実現

# 地域とデータが連携するエコシステム



# 急成長する「フードテック × ヘルステック」市場





## 自然のバイオリズムと共に鳴する、新しい生き方

私たちは、多忙な現代人が忘れかけている「自然との調和」を、テクノロジーの力で取り戻します。  
IISEが提唱するThought Leadershipを体現し、データに基づいた「未来の食のあり方」を共に築きませんか。

SkyMenu Insightと共に、新しいウェルビーイングのスタンダードを。